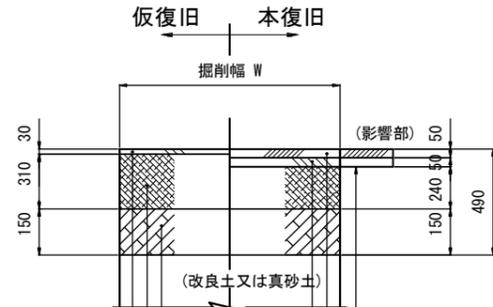


舗装復旧図(市道)

注) 舗装工一層当たり仕上げ厚は、上層路盤15cm、下層路盤20cm以内とする。
 注) 本復旧に当たっては、影響幅30cmを考慮するとともに車線単位で復旧すること。ただし、舗道端が1.5mに満たない場合は全復旧すること。また、舗装幅が2.5m以下は舗装端まで復旧すること。

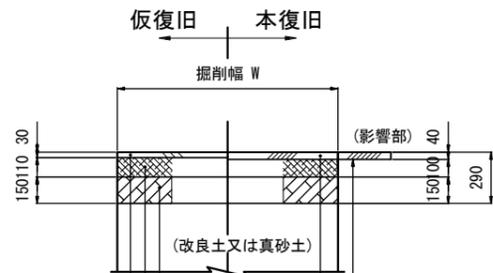
A号(高級)

注) 1車線の全面復旧まで行うこと。
 注) 2車線以上の道路や大型車が通行する道路、現況2層以上の箇所。



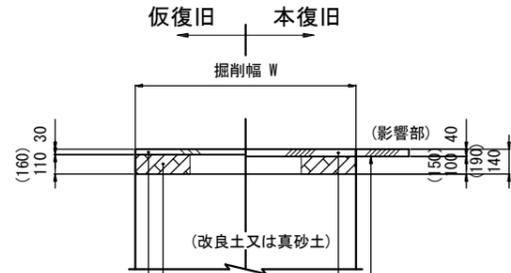
表層 (再生密粒度アスコン) 13mm
 上層路盤 (再生粒調碎石) RM-25
 下層路盤 (再生クラッシャーラン) RC-40
 不陸整正 補足材 再生粒調碎石 t=2cm RM-25
 表層 (再生密粒度アスコン) 13mm
 基層 (再生粗粒度アスコン) 20mm

A号以外(車道)



表層 (再生密粒度アスコン) 13mm
 上層路盤 (再生粒調碎石) RM-25
 下層路盤 (再生クラッシャーラン) RC-40
 不陸整正 補足材 再生粒調碎石 t=2cm RM-25
 表層 (再生密粒度アスコン) 13mm

(歩道部)

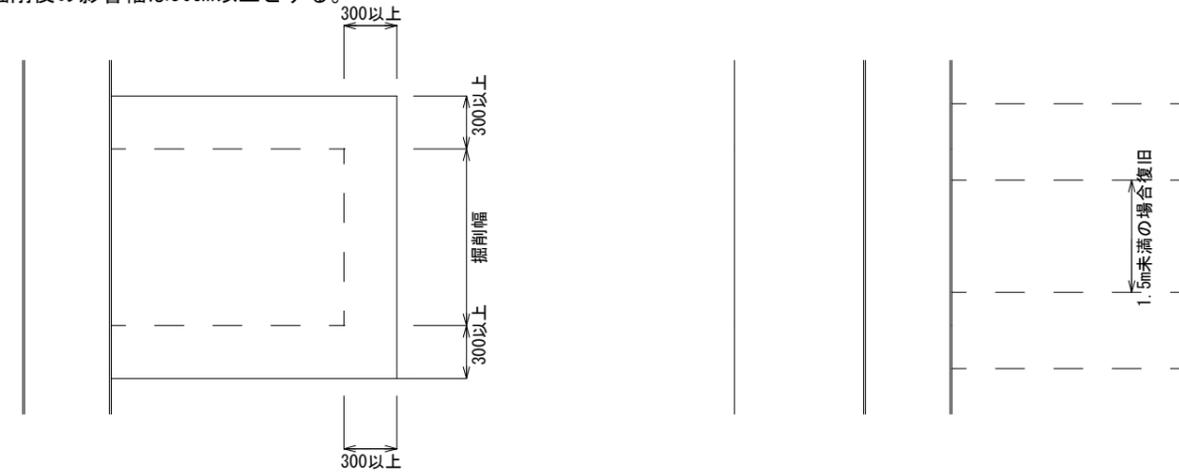


表層 (再生密粒度アスコン) 13mm
 路盤 (再生クラッシャーラン) RC-40
 補足材 再生粒調碎石 t=2cm RM-25
 表層 (再生密粒度アスコン) 13mm

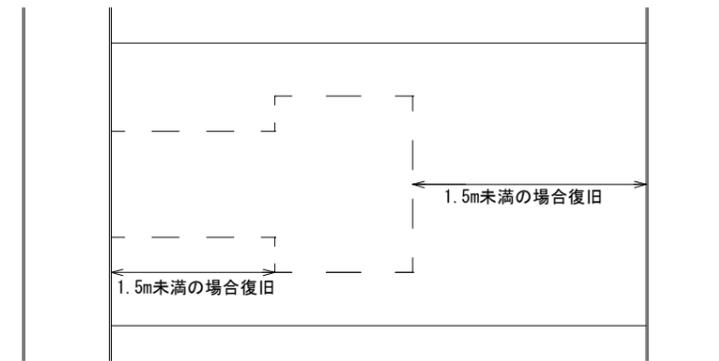
舗装構造図 S=1:20

注) 標準舗装構成図であり、他事業との調整を要するものがある。

① 掘削後の影響幅は30cm以上とする。

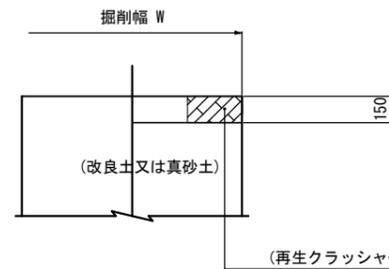


② 掘削面から舗装端までが1.5m未満は、舗装端まで復旧すること。



③ 舗装幅が2.5m以下は舗装端まで復旧すること。

砂利道



コンクリート道

